

初めに帰る

まほろば主人 宮下 周平



新しき年を迎え、清々しい春の息吹を
寿ぎます。

みなさまにおかれましては、今年も弥や
栄えの幸いの光が降り注ぎますことを
お祈り申し上げます。

創業30周年を迎えたまほろば。
いよいよ正念場に差しかったともいえ
ます。
古より30年を一世として物事の区切りと
しております。

この境から、どう進むかが、盛衰の分水
嶺でもあります。

「石の上にも三年」、お陰さまで、その
10倍も続いたまほろばですが、
まだまだ、まだまだ、「未だ道遠し」と
言う感が否めません。
「堂は建つも、^{ほとけ}佛を納めず^{おき}」、魂がまだ
入っていない状態でしょうか。
そんな混迷の時こそ、原点に立つべき、
と考えました。 左下に続く↓

右上より↓



大きくするのではなく小さく、多くする
のではなく少なく。
そんな理想郷「小国寡民」を掲げた、
その精神に、今一度立ち帰り、
何も無かった創業時の0に戻って、また
スタートする。
今年は、その節目なる天運を感じます。

外に向かって歩むのではなく、
内に向かって歩む。
店に向かって実現する。

そんな足元から一步、^{てもと}手許から一步、
まほろばのやり直しを始めたいと考えて
おります。

初めに帰る

世界の、日本の、再生を掲げる前に、
まず、まほろば再建の第一年にしたい、
と従業員一同、意を新たにさせて戴きま
した。

みなさまの今日までの温かいご愛顧に
感謝し、これよりも幾久しく、まほろ
ばを支えて頂きますようお願い申し上げ
ます。

2014（平成26）年 正月



01/07/2014 11